

第 1 章 地域の概要

1-1 地域の概況

横浜市は、神奈川県東端に位置し、東方一帯は東京湾に面し遠く房総の山々を望み、北は川崎市、西は東京都町田市、県下大和市、藤沢市、南は鎌倉市、逗子市、横須賀市に接し、海運交通の要衝をなしている。市制が施行されたのは、明治 22 年 4 月 1 日で、その後、隣接町村との数度の合併や埋立地の造成により市域が拡大され、その規模は東西約 24km、南北約 31km、総面積約 435km²、人口約 371 万人(平成 26 年 7 月 1 日現在)となっている。気候的には過去 10 年間(2003 年～2012 年)の年平均気温は 16.2℃、年平均降水量は 1,801.9mm と概ね温暖な気候となっている。

市域を流れる鶴見川、帷子川、大岡川などの流域は一般に平坦で、市街地はここを中心に形成されているが、概して丘陵に囲まれた都市である。

1-2 公害防止計画

公害防止計画は、環境基本法第 17 条に基づき、現に公害が著しく、かつ、公害の防止に関する施策を総合的に講じなければ公害の防止を図ることが著しく困難であると認められる地域等を対象に、公害防止に関する施策を総合的、計画的に講ずることで、公害問題の改善を図ろうとするものである。

神奈川県では、平成 20 年 3 月に横浜市・川崎市・横須賀市・相模原市を対象とした「第 8 次神奈川地域公害防止計画」を策定している。

1-3 公害苦情の現況

横浜港周辺の臨海6区における平成24年度の公害苦情件数の内訳は表1-3-1に示すとおりであり、騒音に関する苦情が多くなっている。

また、横浜市全体の平成18年度～平成24年度における公害苦情件数の推移は表1-3-2に示すとおりである。内訳としては騒音、悪臭、大気汚染に関する苦情が多いものの、その総数は平成18年度以降、減少傾向にある。

表1-3-1 平成24年度公害苦情件数の内訳

区	総数	典型7公害								典型7公害以外
		大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭		
鶴見	79	79	18	2	0	27	11	0	21	0
神奈川	90	90	15	10	1	36	16	0	12	0
西	19	19	3	0	0	13	0	0	3	0
中	65	65	5	5	0	40	5	0	10	0
磯子	40	40	8	4	0	16	4	0	8	0
金沢	40	40	9	5	0	15	2	0	9	0
合計	333 (100.0)	333 (100.0)	58 (17.4)	26 (7.8)	1 (0.3)	147 (44.1)	38 (11.4)	0 (0.0)	63 (18.9)	0 (0.0)

注) ()内は構成比(%)

資料:「平成25年版 横浜市環境管理計画年次報告書(資料編)」横浜市

表1-3-2 公害苦情件数の推移(横浜市全体)

年度	総数	典型7公害								典型7公害以外
		大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭		
平成18年度	1,766 (100.0)	1,758 (99.5)	391 (22.1)	165 (9.3)	0 (0.0)	589 (33.4)	185 (10.5)	1 (0.1)	427 (24.2)	8 (0.5)
平成19年度	1,652 (100.0)	1,642 (99.4)	372 (22.5)	164 (9.9)	1 (0.1)	549 (33.2)	184 (11.1)	0 (0.0)	372 (22.5)	10 (0.6)
平成20年度	1,450 (100.0)	1,446 (99.7)	324 (22.3)	185 (12.8)	3 (0.2)	446 (30.8)	133 (9.2)	1 (0.1)	354 (24.4)	4 (0.3)
平成21年度	1,321 (100.0)	1,319 (99.8)	284 (21.5)	138 (10.4)	2 (0.2)	465 (35.2)	122 (9.2)	0 (0.0)	308 (23.3)	2 (0.2)
平成22年度	1,198 (100.0)	1,195 (99.7)	291 (24.3)	117 (9.8)	1 (0.1)	401 (33.5)	108 (9.0)	0 (0.0)	277 (23.1)	3 (0.3)
平成23年度	1,195 (100.0)	1,192 (99.7)	276 (23.1)	86 (7.2)	2 (0.2)	402 (33.6)	130 (10.9)	0 (0.0)	296 (24.8)	3 (0.3)
平成24年度	1,183 (100.0)	1,182 (99.9)	256 (21.6)	102 (8.6)	4 (0.3)	432 (36.5)	130 (11.0)	1 (0.1)	257 (21.7)	1 (0.1)

注) ()内は構成比(%)

資料:「平成25年版 横浜市環境管理計画年次報告書(資料編)」横浜市

1-4 下水道計画

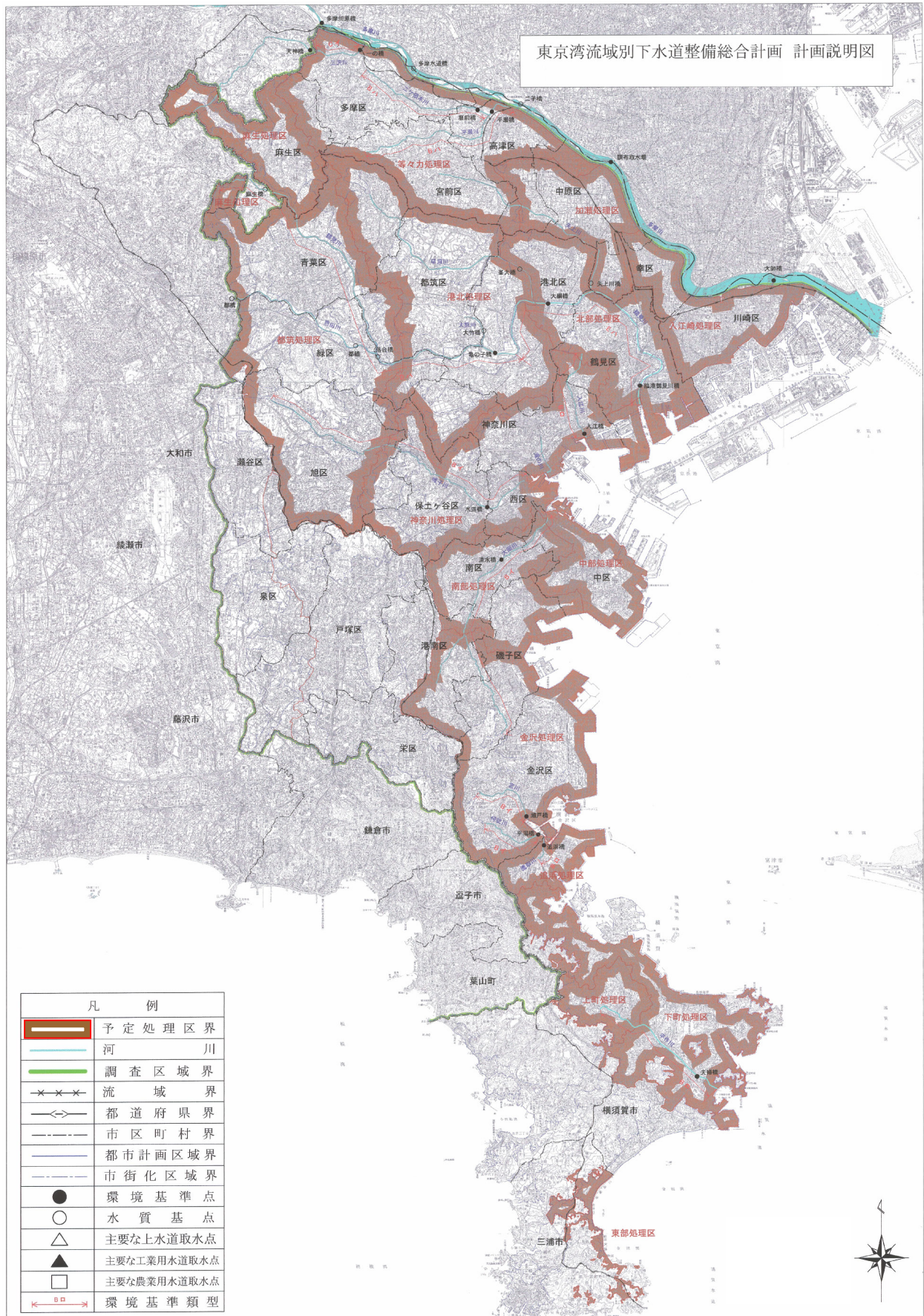
横浜市における公共下水道整備状況は表 1-4-1 に、計画区域は図 1-4-1 に示すとおりである。本市の下水道普及率（人口普及率）は、平成 24 年度末現在 99.8%となっている。

表 1-4-1 公共下水道整備状況（横浜市）

（平成 24 年度末現在）

都市名	行政人口 (A) 千人	市街化区 域面積 (B) ha	処理区域 人口 (C) 千人	処理区域 面積 (D) ha	整備区域 人口 千人	整備区域 面積 ha	人口 普及率 (C/A) %	面積 整備率 (D/B) %
横浜市	3,707.843	33,095	3,700.546	31,017	3,700.766	31,146	99.8	93.7

資料:「平成 24 年度末下水道普及率」神奈川県県土整備局河川下水道部下水道課



資料:「東京湾流域別下水道整備総合計画 計画説明書(平成22年度)」神奈川県
 図1-4-1 下水道計画図